

世界に羽ばたく人材育成 次代を担う皆さんを表彰しました

令和の都だざいふ子ども学生美術展・世界に羽ばたく人材育成表彰授賞式を1月27日(土)、プラム・カルコア太宰府(中央公民館)で開催しました。

この表彰は、次代を担う若い才能を広く世間に知らせて育成する目的で市制施行40周年記念事業の一環としてスタートしました。子ども学生美術展表彰は、令和の都だざいふらしい文化薫る子どもや学生から美術作品を募り表彰します。世界に羽ばたく人材育成表彰は、文化・芸術・スポーツなどの分野で顕著な功績のあった若者を表彰します。

受賞者からは、「賞を励みに今後も頑張りたい」「応援してくれる人がたくさんいることが知れて嬉しい」「来年もこの場に立ちたい」などの喜びや決意の声が聞かれました。



子ども学生美術展表彰

小学生から
大学生まで
93人、15団体を
表彰しました



世界に羽ばたく人材育成表彰

私のだざいふ

RKK熊本放送 アナウンサー

いとなが ゆき
糸永有希さん



私は、TBS系列の放送局、RKK熊本放送でアナウンサーをしています。

就職に伴って幼い頃から20年過ごしてきた太宰府を離れましたが、「太宰府出身です」と言うと、どんな地域の方にも分かっていただけで、そこから話が広がります。その度に、太宰府が全国の方にも認知され、その魅力が伝わっていることを実感します。

そんな太宰府は私の誇りです。なかでも、小学校のすぐ近くで身近な存在だった太宰府天満宮。梅ヶ枝餅屋さんで職業体験をしたり、参道で観光客の皆さんへ太宰府の魅力を発信したりと、学校生活の思い出も数多くあります。

振り返ると、七五三や受験、成人式や就職試験の時など、大切な思い出のそばに太宰府天満宮があります。正月に参拝すると、帰ってきたなあ、と実感する私のふるさとです。

そんな自慢のふるさとのことを、熊本の放送でも度々話しています。太宰府の魅力をこっそり発信し続けたいと思っています。担当番組「水曜だけど土曜の番組」はTVerでも配信中です。太宰府から覗いてみてください!



RKK熊本放送にて
楠田市長とお話する糸永さん

Contents

目次

2024年3月号

特集

この春に引っ越しをする人へ
転出届をお忘れなく…………… 5

大切な命、救う人への配慮を
お願いします…………… 6

新型コロナウイルスワクチンの接種
について…………… 7

市からのお知らせ…………… 8~10
まほろば号の運行ダイヤを
改正します…………… 8

連載…………… 11~23

なんでも情報コーナー…………… 24~31

太宰府の文化財…………… 32

市政ニュース

被災地支援 能登半島地震被災地に災害見舞金を贈呈

本市は、令和6年能登半島地震により大きな被害を受けた石川県に対して、被災者を支援するために災害見舞金200万円を1月29日に贈呈しました。今後も被災地のニーズを注意深く見極めながら、可能な限りの支援を続けていきます。この他にも市内公共施設で義援金の募金を引き続き受け付けています。

市政 第70回文化財防火デーに防火訓練を実施

文化財防火デーは、昭和24年に法隆寺金堂壁画が焼損したことから、文化財の防災・愛護意識の高揚を図るために制定され、本市でもさまざまな取り組みを行っています。

1月26日(金)、太宰府天満宮と太宰府市文化ふれあい館の2カ所で防火訓練をしました。コロナ禍以来4年ぶりの防火訓練で、本年は水不足に配慮して放水せずに行いました。訓練の後は、参道で太宰府天満宮幼稚園の園児が火の用心を呼びかける文化財愛護防火パレードを行いました。



消火器で訓練する参加者